

「JP1の海外顧客事例研究と今後期待されるソリューション」 ～中国IT事情及びJP1提案事例紹介～

大展信息科技(北京)有限公司 (*Achievo* 北京)
業務開拓高級総監
王 偉平 (*weiping.wang@achievo.com*)

2009年6月30日

<http://www.achievo.com>

Agenda

1. Achievoグループのご紹介
2. 中国のITシステムの状況について
3. 中国でのJP1提案事例ご紹介

Achievoグループについて

- 2002年にアメリカシリコンバレーに設立
- 拠点：世界15都市
（アメリカ、ヨーロッパ、アジア）
- 従業員数：2,750 名
- 日本向け開発：1,450名
- 多国語ビジネス対応
- 中国の主要6都市に開発拠点を展開
ー北京、上海、大連、深せん、広州、無錫



Achievoグループについて

- ◆ Achievo グループはソフトウェアのオフショア開発とアウトソーシング・プロバイダーの分野で急成長を遂げているグローバル企業である。
- ◆ 中国での開発をバック・エンドとして、日本、北米、欧州向けのソフトウェア開発とアウトソーシングサービスを提供している。
- ◆ 金融、産業、物流、自動車、通信、公共など幅広い分野で多様なソフトウェアサービスを提供している。また、グローバルなIT人材を提供している。
- ◆ CMMI-L5、ISO9001、ISO27001の認証を取得した。継続的な品質改善の取組により、グローバル企業やパートナーに高品質のサービスを提供している。

お取引先について

DAIMLER
CHRYSLER
TOYOTA
HONDA
Audi
BMW

CITIBANK
JP Morgan
RBC
NRI
BMO

Bell
NTT ドコモ
HUAWEI
中国電信
中国移動

日立
IBM
NTTデータ
東芝
NEC
用友
金蝶

SIMENS
富士通
松下
三菱
United Way
CA
ELLIE MAE

分野：金融、証券、保険、自動車、産業、電気、通信、テクノロジー、公共事業、流通など

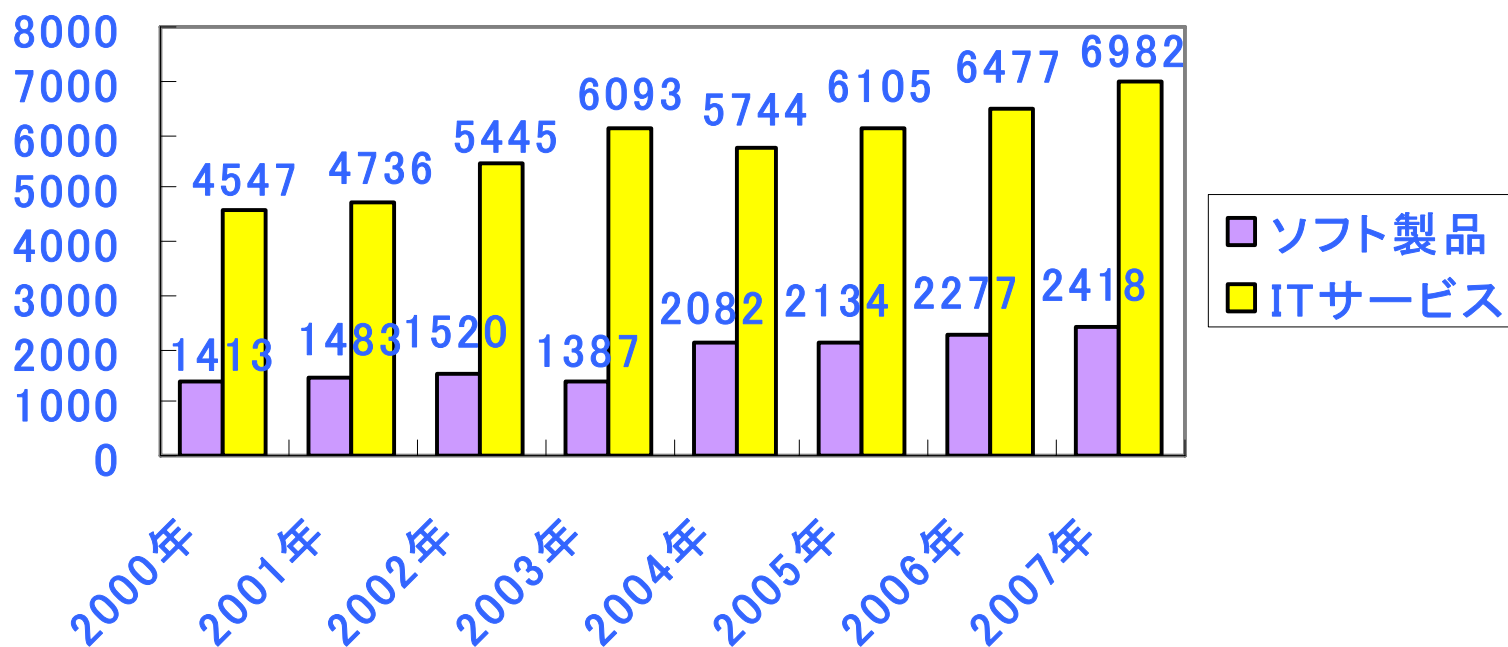
Agenda

1. Achievoグループのご紹介
2. 中国のITシステムの状況について
3. 中国でのJP1提案事例ご紹介

2000-2007 世界ソフト産業の市場規模

(ソフト産業: ソフト製品+情報サービス)

億USD



出典: <2008中国ソフト産業発展研究報告>

2006-2007 世界ソフト産業国別シェア

		米国	EU	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
2007年	規模 億USD	3430	2600	892	822	520	226	910	9400
	占有率	36.5%	27.7%	9.5%	8.7%	5.5%	2.4%	9.7%	100%
2006年	規模 億USD	3357	2510	862	621	397	215	792	8754
	占有率	38.3%	28.7%	9.8%	7.1%	4.5%	2.5%	9.0%	100%

中国のソフト産業は近年著しい発展を遂げており、日本に次いで世界4番目の規模になっている。

出典：＜2008中国ソフト産業発展研究報告＞

中国IT関連のデータ

米ビジネスウィーク誌6月発表の2009年度IT企業トップ100に、中国の企業は5社も入った。

ランク	英文名	中国名	業種	売上 (百万USD)
9	TENCENT	騰迅	ネット	1,041
23	CHINA MOBILE	中国移动	テレコム	57,243
33	BYD	比亞迪	部品製造	3,908
39	ZTE	中兴	通信機器	6,461
73	Aisino	爱信诺	ソフト	865

出典：＜米BusinessWeek誌＞

http://bwnt.businessweek.com/interactive_reports/it100_2009

中国IT関連のデータ

中国では電話・インターネットユーザ数が急激に増えている
(以下は2008年12月末時点でのユーザ数)。

- 電話ユーザー数:
携帯電話数: 6.16億台 (年間6000万台増)
固定電話数: 3.54億台
- インターネットユーザー数:
2.98億人 (年間8,000万人増)
90%のユーザーは、ブロードバンド・アクセスを利用
インターネットの普及率は、22.6% (世界の平均普及率21.9%)

出典: <2009年中国互联网络发展状况统计报告>

<国家统计局:2008年邮电业务基本数据>

中国市場でのITシステム化の状況

80年代から中国のIT業界は急速に発展。現在に至り、中国国内のIT情報化の初期段階は終了した。

政府部門(財政、税務、郵政、電子政府)や金融、電信、電力の業界大手企業では基幹システムの構築はほぼ完了している。

また、中国の企業では、完成されたパッケージを導入して使用するより、好みに合わせてソフトを開発したりカスタマイズする傾向が強い。

5－10年前に比べると、中国市場ではITのインフラ構築から、IT資産の有効活用による経営の効率化が重要視されつつある。

中国市場でのITシステム化の状況

中国政府の産業育成政策:

1. アウトソーシングサービスを促進する”千百十”プロジェクトの骨子:

2006年－2010年の間:

“十”: 国際競争力を持つアウトソーシングサービス都市を10基地設立。

“百”: グローバルな有名企業100社のアウトソーシングサービスを中国で実現。

“千”: 国際認証を持つ大中規模のアウトソーシング企業を1,000社育成。

2010年に、アウトソーシングサービスの売上を2005年(9.6億USD)の4倍にする。

2. 国産製品の積極的な導入

経済危機を打開するため、中国政府は、今年から、公共基礎インフラに4兆人民元を投資すると発表した。その中で、中国国産のハード、ソフトを海外製品と同じように購買することを方針とした。

中国市場でのITシステム化の状況

中国ソフト業界の代表企業：用友、金蝶について

財務ソフト開発を皮切りに20年間に渡り成長を続け、上場企業となった。管理ソフト分野では、外資系と競争できる数少ない国産ソフトベンダーである。

中国国内市場での割合

管理ソフト	売上(億元)	市場シェア
用友	17.52	20.6%
金蝶	8.37	9.8%
SAP	8.28	9.7%
ERPソフト	売上(億元)	市場シェア
用友	10.7	25.0%
金蝶	5.51	12.9%
SAP	4.89	11.4%
財務ソフト	売上(億元)	市場シェア
用友	4.16	28.9%
金蝶	2.23	15.5%
SAP	1.76	12.2%

出典：＜CCID 2007-2008年度市場調査データ＞

中国市場でのITシステム化の状況

最近のITシステム構築における主な動き:

1. 構築の対象となるシステム:

- Webアプリ: 銀行、通信キャリアではWebsphere/Weblogic/IIS/Jbossがよく使われている。
- 業務アプリ: 企業に特化したシステム開発・構築が一般的
- ITインフラ構築: Ciscoと中国メーカのHuawei、ZTEの製品が多く使われている。

2. システム構築で重視される要件:

- 顧客業務の熟知度: 前回のシステム構築で実績のあるベンダーが信頼される
- 保守サービスの充実度: 継続受注のキーになる
- システム使いやすさ: GUIやユーザーI/F設計も重要
- 低価格: 特に、中小企業
- システムの先進性: 金融業界は、先進性より、成熟性を重視する。
通信業界では先進性のソリューションが好まれる。

中国ITシステムの状況

3. よく使われるハードウェア

- ベンダー: IBM、HP、DELL、SUN、LENOVO、CISCO、HUAWEI、ZTE
 - * 金融業界は、ほぼ、IBM、HPのマシン
- OS: OS390、AS400、AIX、HP-UX、Solaris、Linux、Windows
 - * 中国で、AS400が幅広く使われているのは一つの特徴

4. よく使われるソフトウェア

- ベンダー: IBM、HP、CA、BMC、Oracle、SAP、MS、EMC、用友、金蝶
- Webアプリ: Weblogic、Websphere、ISS、Apach、Tomcat、Jboss
- 業務アプリ: Oracle、DB2、SQL Server、Informix、Sybase、SAP、K3/EAS
U9/NC

5. 注目されているテクノロジー

- | | |
|-------------------|-----------|
| ■ SOA | ■ データセンター |
| ■ ITIL | ■ SaaS |
| ■ Cloud Computing | ■ 仮想化 |

まとめ

- ソフトウェア産業が急速に発展しており、日本とほぼ同じ規模まで成長
- IT構築に関しては、パッケージ導入よりは独自開発する傾向が強く、顧客ニーズに合わせたカスタマイズ要求の度合いが高い
- IT構築からIT資産の有効活用による経営効率化に比重が移っている
- 産業育成政策として、アウトソーシングサービスを重点的に強化
- 管理／ERP／財務ソフト分野では中国ベンダが圧倒的に優位
- 基幹システムでAS/400が多く使われている点が特徴
- 注目されているテクノロジーは中国も日本も同じ（SOA、クラウド、仮想化など）

Agenda

1. Achievoグループのご紹介
2. 中国のITシステムの状況について
3. 中国でのJP1提案事例ご紹介

Acheivo社のJP1への取り組み

日立グループ殿とのパートナー関係構築

- Achievo社は、JP1など優れた製品を多数所有している日立グループ殿の中国進出に際し、JP1ローカライズ作業の実績および国内企業への幅広い販売ルートを背景に、JP1販売に関するパートナー契約を結んだ。
- また、日本No.1の製品を中国の企業(日系及び国内系)に紹介することで、中国国内におけるソフト開発、ITSMビジネスの拡大も狙っている。
- 2008年6月より、JP1の中国企業への紹介、カスタマイズ、販売活動を開始している。
- 中国国内向けJP1の資格認定教育を上海で展開中。年内ネットワークエンジニア80名卒業する予定。
- AchievoのBPOセンターも、JP1を導入して、監視セキュリティなどで活躍している。
- Acheivoが中国電信と共同実験しているクラウドIDC実験室にもJP1も参加している。

JP1提案事例1： 某航空協会の決済システム

■ 背景

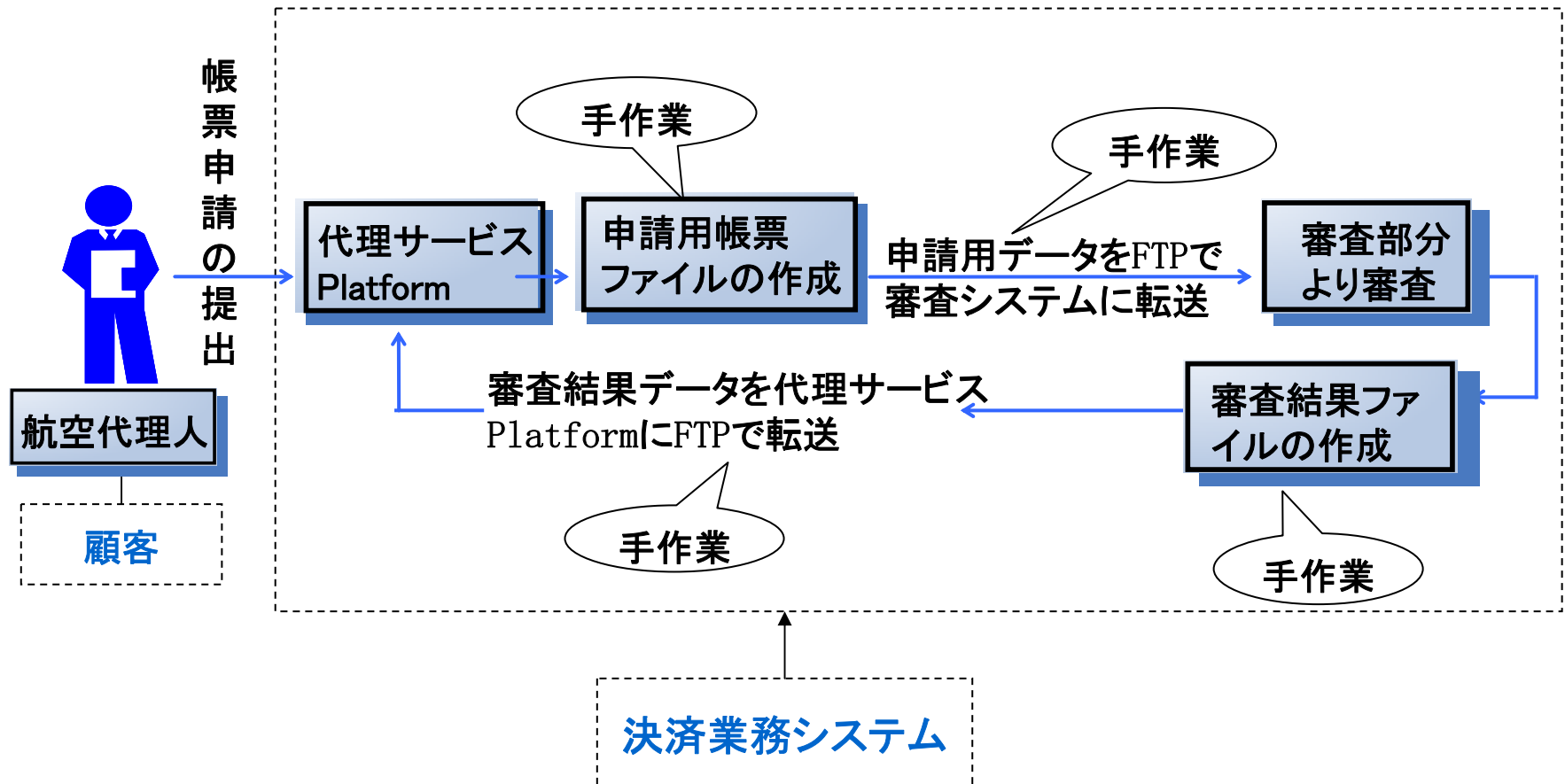
この決済業務システムでは、各航空代理店がチケット関連の帳票データを決済業務システムに転送して、決済結果を受け取る仕組みになっている。従来は、決済業務システムにおいて、サーバ間の転送処理などが手作業で行われていた。

今回、その決済業務システムの改善、および、転送作業の自動化をAchievoで追加開発することとなった。

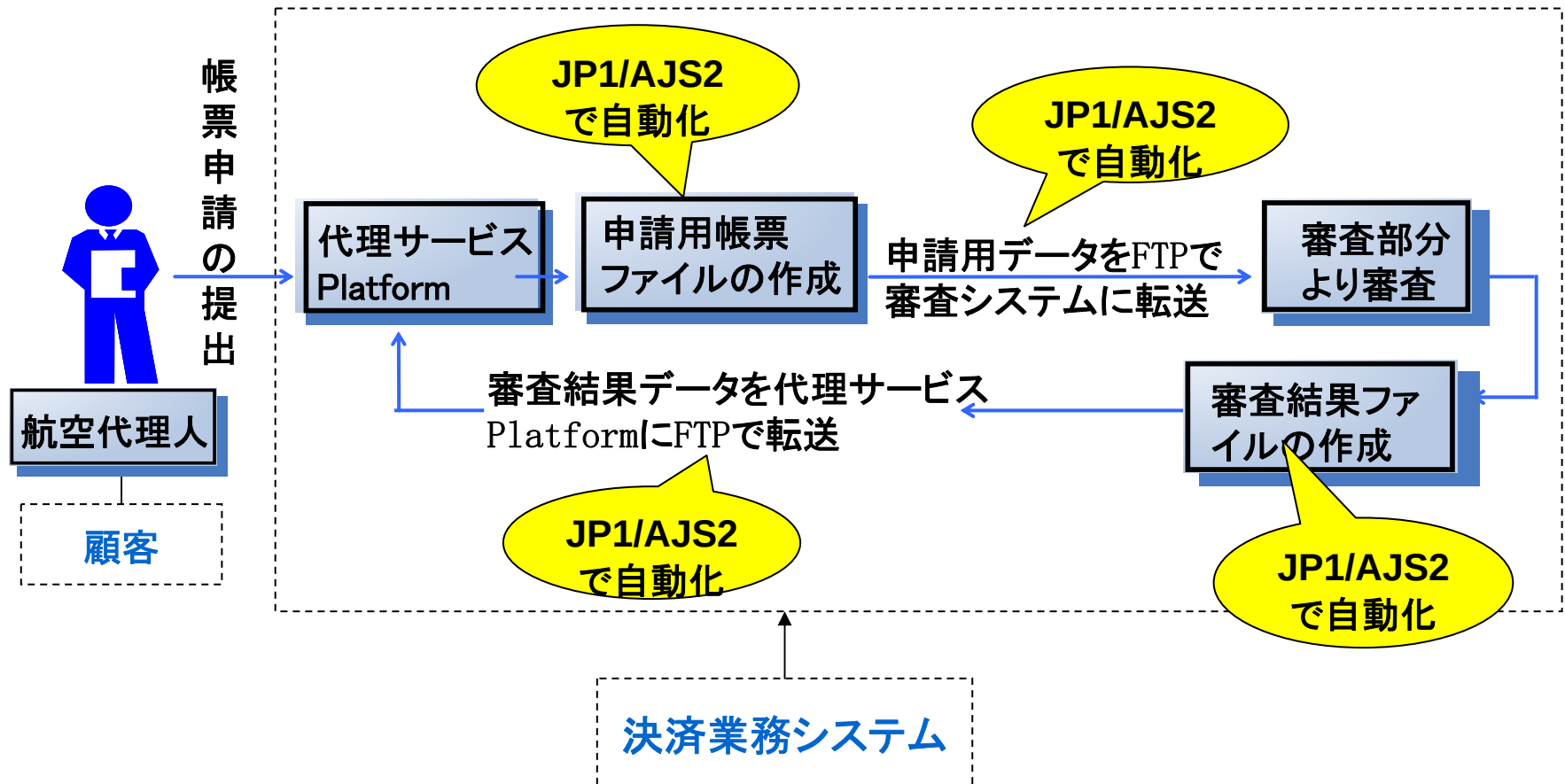
■ JP1の導入提案

2008年夏、当システムのアップグレード作業を請負った際に、手作業で行われていたサーバ間のデータ転送処理をJP1/AJS2で自動化することを顧客に提案した。

JP1導入前



JP1導入後



■ JP1導入効果:

- ✓ 従来、手作業で行っていた帳票データの転送や審査ファイルをJP1/AJS2の導入により自動化できた。
- ✓ 作業中のエラー自動通知機能より、作業監視員を3人から1人(稼働率50%)に削減できた。
- ✓ この結果、システムソフト機能の改善と合わせて、当システムの決済周期を7日から3日に短縮することができた。

JP1提案事例2：某農村商業銀行の業務システムに JP1のAS/400監視ソリューションを提案

■ 背景

某農村商業銀行では2台のAS/400と24台のRS6000サーバを使用し、省内業務を運用中であるが、安定運用のために26台のマシン（サーバーとデータベース）の性能を手作業で常時監視する必要があった。

■ JP1/PFMの導入とAS400監視モジュールの開発提案

性能監視についてはJP1/PFMを導入することにした。しかし、JP1/PFMでは、UNIXサーバやWindowsサーバーおよび関連のデータベースは監視できるが、AS/400には未対応であった。

→このため、中国でニーズの多いAS/400向けの監視ソリューションをAchievoが開発することを提案。

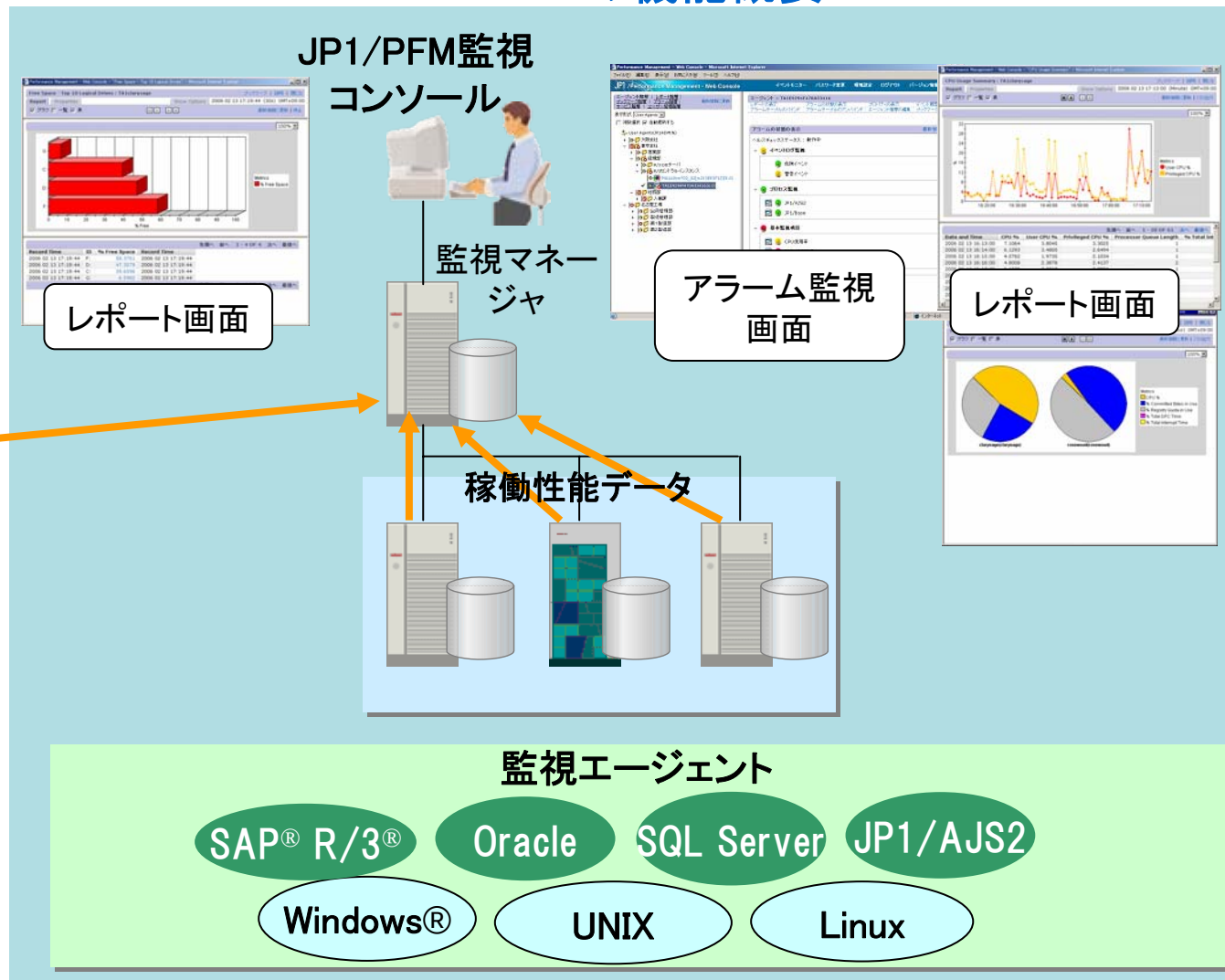
JP1/PFMを
ベースにして
AS/400監視
エージェント
機能を開発

AS/400
監視Agent

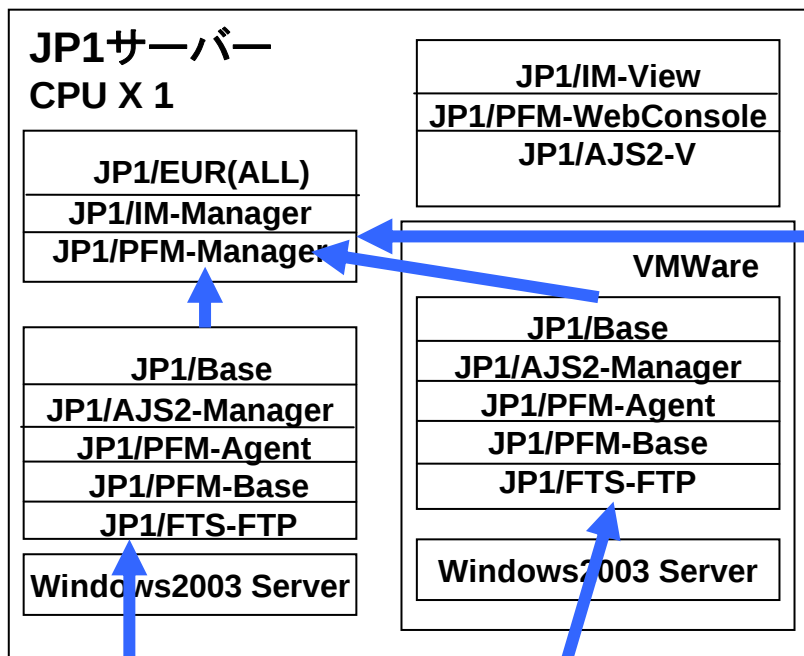


AS/400サーバ

JP1/PFMの機能概要

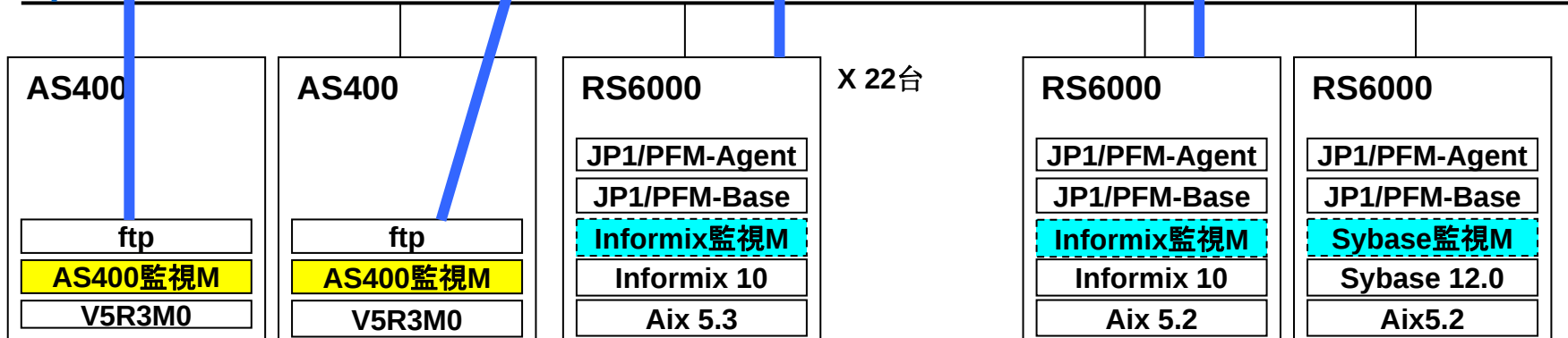


某農村商業銀行向け 監視システムの構成

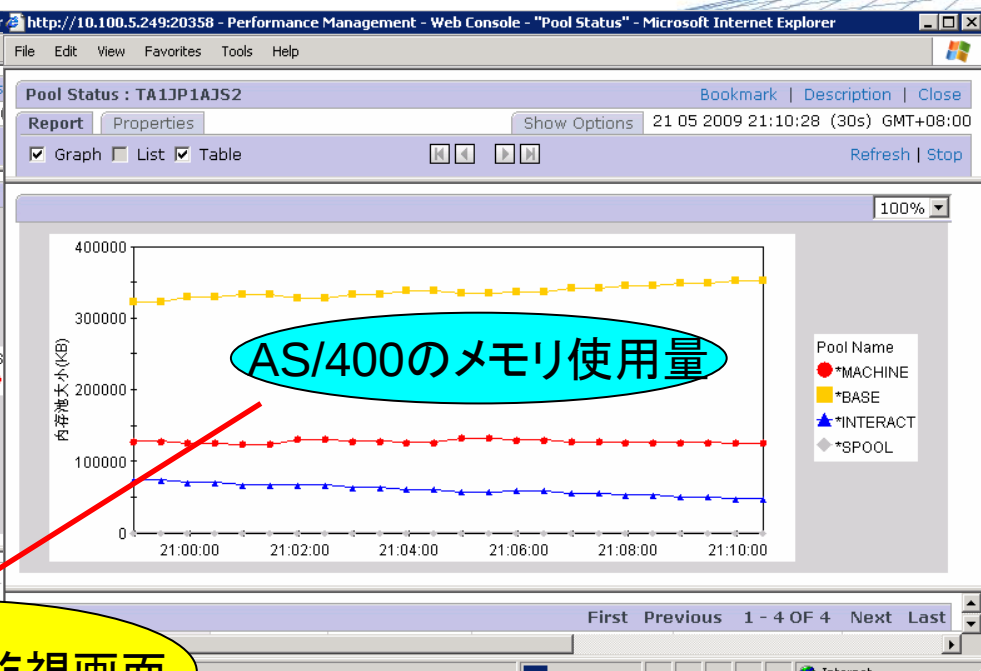
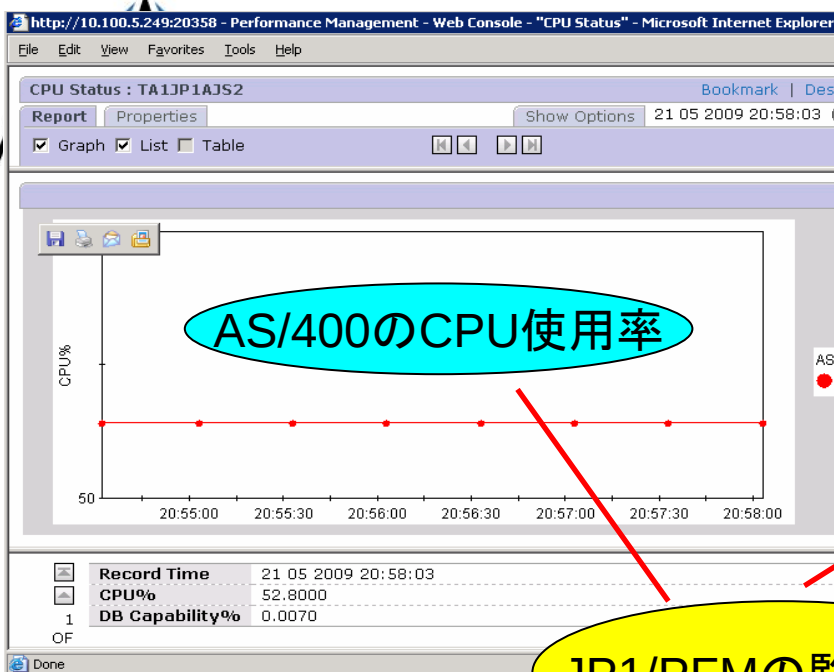


ftpでAS/400稼動性能データを転送

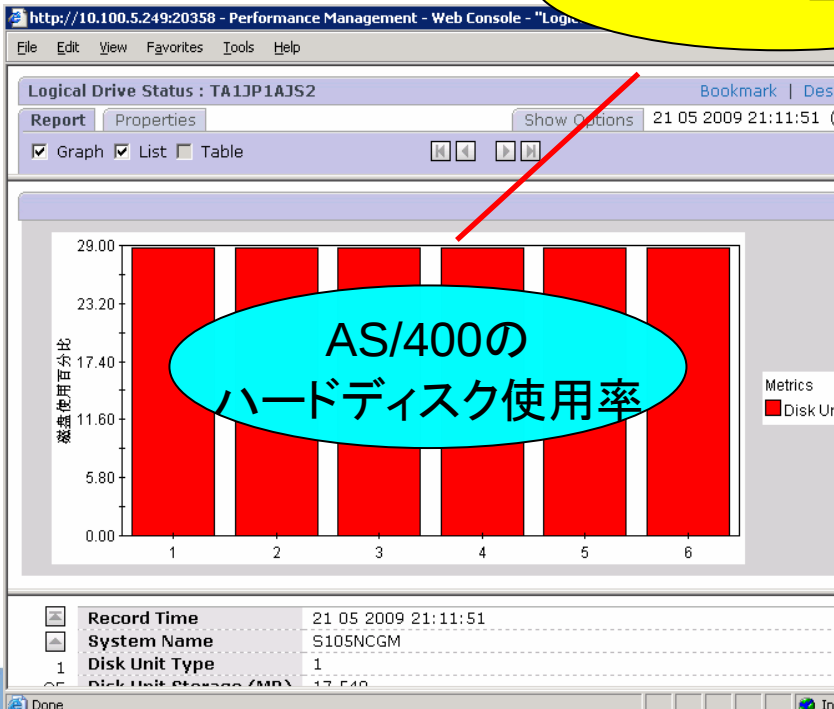
導入予定製品
次回開発製品



監視対象:AS400 2台, RS6000 24台



JP1/PFMの監視画面



実際のAS400画面

まとめ

- ✓ 顧客からのAS/400監視の要求に対して、JP1/PFMにアドオン機能を追加することにより、JP1を提案の土台に乗せることが出来た。
- ✓ パッケージソフトウェアの標準機能だけでは満足できない中国国内の顧客ニーズに対しては、Achievoの開発力で解決を図りながら、顧客要望を満たしていく必要がある。
- ✓ 今回はJP1/PFMをベースにAS/400監視エージェント機能を開発したが、将来的にはInformixやSybaseなどの監視エージェント機能も開発していく予定。

まとめ

- ✓ 最後に、中国で求められるソリューションは、AS/400 や Informix/Sybase といった顧客の既存資産を有効に活用しながら、かつ、経営効率化を実現するための業務システムを構築していくところにある。
- ✓ 重要なのは、顧客の要望に対して、パッケージソフトウェアの標準機能を押し付けるのではなく、パッケージソフトウェアをカスタマイズしたり、不足する機能を開発によって補うことにより、顧客要望を満たしていくことである。

Thank you

ご清聴、ありがとうございます